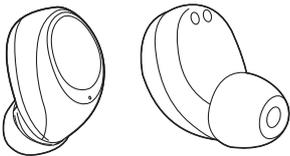


# 完全ワイヤレスヘッドセット 取扱説明書



この度は、完全ワイヤレスヘッドセット「MM-BTTWS003BK」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取扱いただくための注意事項を記載しています。ご使用前によくご覧ください。読み終わったあともこの取扱説明書は大切に保管してください。

## 最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

### セット内容

- ①ヘッドセット(L) ..... 1個
  - ②ヘッドセット(R) ..... 1個
  - ③充電ケース ..... 1個
  - ④イヤークラス(S-M-L ※Mは本体に装着済) ... 各2個
  - ⑤充電用USBケーブル ... 1本
  - ⑥取扱説明書・保証書(本書) ..... 1部
- ※欠品や破損があった場合は、品番(MM-BTTWS003BK)と上記の番号(①~⑥)と名称(イヤークラス)なるお知らせください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。最新の情報は、弊社WEBサイト(https://www.sanwa.co.jp/)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

## サンワサプライ株式会社

### ヘッドセットを安全にご使用いただくために

- 自転車やバイク、自動車などの運転中に絶対に使用しないでください。交通事故の原因になります。運転以外にも、路切や駅のホーム、道路、工事現場など周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しないでください。
- 歩行中に使用する場合は、周囲の交通に十分注意してください。交通事故の原因になります。
- 使用する前に音量を最小にしてください。突然大きな音があると、聴力を損なう恐れがあります。
- 耳を刺さるような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪影響を与えることがあります。耳を守りため、音量を上げすぎないようにご注意ください。
- 内部に熱いものや水などの液体がかかった場合は、使用を中止し、お買い上げいただいた販売店または弊社にご相談ください。そのままご使用になりますと、火災や故障および感電事故の原因になります。
- 内部を開けますと、故障や感電事故の原因になります。内部に触れることは絶対におやめください。また、内部を改造した場合の性能劣化については保証いたしません。
- 濡れた手で充電したり、充電ポートに触れたりしないでください。感電の原因になります。
- 本製品を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください。
- ペースメーカーなどの医療機器を使用している方は、医師に相談の上で使用してください。
- 小さいお子様には使用させないでください。

### Bluetoothヘッドセットについてのご注意

- 本製品を使用したことによって生じた動作障害やデータ損失などの損害については、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。
- 本製品は一般的な職場やご家庭での使用を目的としています。本書に記載されている以外での使用にて損害が発生した場合は、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 医療機器や手術に直接または間接的に関わるシステム、高い安全性や信頼性が求められる環境下では使用しないでください。
- 高い安全性や信頼性が要求される機器や電算機システムなどと直接または間接的に関わるシステムでは使用しないでください。
- 飛行機の通信システムを妨害する恐れがありますので、飛行機で本製品を使用しないでください。
- 必要以上に長時間の充電はしないでください。
- 電池(内蔵型リチウムポリマーバッテリー)は使用状況によって異なりますが、約300~400回繰り返し充電できます。
- 電池(内蔵型リチウムポリマーバッテリー)は消耗品ですので、保証の対象にはなりません。
- 十分に充電した電池で使用時間が著しく短くなってきたり、ご使用いただけない場合は、電池の寿命です。弊社では電池の交換を行っておりませんので、新しい製品をお買い求めください。
- 本製品を長期間使用しなかった場合、内蔵されている電池の性能が低下してしまう可能性があります。本製品を長期間保存する場合は、月に1回を目安に充電を行ってください。
- 本製品が濡れているときは絶対に充電しないでください。感電やショートなどによる火災や故障の原因となります。
- 充電が終わったら必ずケーブルを取出してください。また、十分な充電時間を過ぎても充電が終わらない場合は充電を終えてください。所定の充電時間を超えて充電した場合、電池が発熱・発火する危険性があります。
- 本製品を使用中に発生したデータの消失、機器の故障などの保証はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

### Bluetoothについて

- 本製品の使用周波数帯では、産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。
- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合は、使用場所を変えるか、速やかに電波の発射を停止してください。

### 良好な通信を行うために

- 他の機器と見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートや人間の身体(接触した状態)などを挟むと、雑音が入ったり通信不能になる場合があります。
- Bluetooth対応のヘッドホン・ヘッドセット・スピーカーなどの音楽・音声機器とマウス・キーボードなどを同時に接続・使用した場合、音楽や音声が入り切ることがあります。
- Bluetooth接続においては、無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻りに途切れたり、通信速度が大幅に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
- IEEE802.11g/bの無線LAN機器と本製品などのBluetooth機器は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、近くで使用すると互いに電波障害を発生し、通信速度が低下したり接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。
- 無線機や放送局の近くに正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

## 1 仕様

### ■ヘッドセット

適合規格	Bluetooth5.0
周波数範囲	2.402~2.480GHz
伝送方式	GFSK
通信距離	最大約10m(使用環境によって異なります)
送信出力	Class2
電源	内蔵型リチウムポリマーバッテリー 充電時間/最大約1.5時間 連続使用時間:通話時/最大約3.5時間 音楽再生時/最大約5時間 スタンバイ時/最大約45時間 ※上記は理論値です。実際の使用時間は使用環境や使用状況によって異なります。
サイズ・重量	約W25×D16×H23mm・約5g(片方のヘッドセット)
対応プロファイル	HSP(ヘッドセット)、HFP(ハンズフリー)、A2DP(オーディオ)、AVRCP
対応機種	Bluetooth対応のスマートフォン・携帯電話・パソコン・オーディオ機器 ※HSP/HFP(ハンズフリー通話機能)に対応していること。 ※音楽再生の場合は、A2DP(音楽再生)に対応していること。 ※パソコンがBluetoothに対応していない場合はBluetooth USBアダプタをお買い求めください。 ※Bluetooth Ver5.0/4.2/4.1/4.0/3.0/2.1/2.0/1.2対応機器との接続も可能です。 ※Class 1の機器との接続も可能です。
再生周波数帯域	20~20,000Hz
防水規格	IPX4

### ■充電ケース

電源	内蔵型リチウムポリマーバッテリー 充電時間/最大約1.5時間 ヘッドセット充電回数/約2回 ※上記は理論値です。実際の使用時間は使用環境や使用状況によって異なります。
サイズ・重量	約W65×D40×H35mm・約32g

## 2 特長

- ヘッドセットは充電ケースから取出すと自動的にペアリングするので、スマートフォンなどと接続するだけで簡単に使えます。
- 薄く、小型なケースのため、持ち運びの時にポケットに入れてもかさばりません。
- IPX4対応で急な雨でも安心して使えます。
- 左右両方のヘッドセットにマイクを内蔵しています。
- タッチセンサー搭載でヘッドセットを耳に押し込むことなく操作が可能です。
- 片方ずつでの使用も可能です。
- 音楽再生、停止、曲送り、曲戻し、音量調節などヘッドセット側で様々な操作が可能です。※ウォークマンの場合、機種によっては音量調節ができない場合があります。
- 充電ケースには電池残量を通知するLED付きです。

- 両耳で使用する場合、必ず左右のヘッドセットをペアリングしてからヘッドセットとスマートフォンなどを接続するようにしてください。
- ヘッドセットは、専用の充電ケースでしか充電できません。ご注意ください。
- 充電ケースの電池残量がない場合に充電ケースのフタを開けると、自動で電源は入りません。
- ヘッドセットの充電中にケースの電池残量がなくなると、自動的にヘッドセットの電源が入りますので、使用後は接続機器のBluetoothをOFFにしてください。

デバイス名	MM-BTTWS003BK
パスキー	0000 (ゼロ4つ)

## 3 各部の名称とはたらき

①ヘッドセット(L)

②ヘッドセット(R)

MFBボタン(タッチセンサー)

- 指でタップするだけで、再生、通話、Siri/Google起動など、さまざまな操作ができます。

③充電ケース

充電端子

充電端子

イヤークラス

ヘッドセット部

LEDランプ

充電ポート

〈背面〉

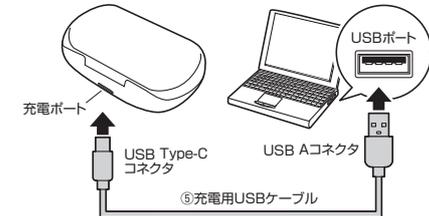
❗ 充電ポートに水が入らないようにしてください。

## 4 充電する

本製品をご使用になる前に、充電ケースとヘッドセットを充電する必要があります。充電ケースを充電した後、ヘッドセットを充電ケースに入れて、ヘッドセットを充電してください。

### 充電ケースを充電する

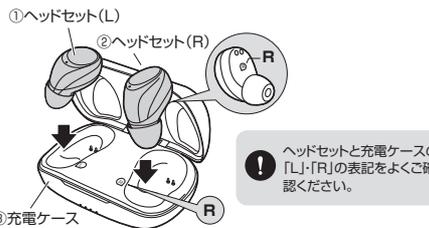
- 1 充電ケースとパソコンなどのUSBポートを、付属の充電用USBケーブルを使って接続します。
- ❗ ●必ず付属のUSBケーブルで充電してください。  
●ヘッドセットを入れたままでも充電できます。
- 2 充電ケースのLEDランプが4つ点灯したら、充電完了です。



- ❗ ヘッドセットを充電ケースに入れたときに、充電ケースのLEDランプが全て消灯している場合は、ケースの電池残量がありません。上記の手順に従い、充電ケースを充電してください。

### ヘッドセットを充電する

- 1 ヘッドセットを充電ケースに入れます。  
※入れる向きに注意してください(下図参照)。
- 2 ヘッドセットのLEDが青色にゆっくり点滅し、充電を開始します。
- 3 ヘッドセットのLEDが消灯したら、充電完了です。



- ❗ ヘッドセットと充電ケースの「L」「R」の表記をよくご確認ください。
- ❗ ヘッドセットを充電ケースに入れたときに、充電ケースのLEDランプが全て消灯している場合は、ヘッドセットの充電はできません。上記の「充電ケースを充電する」の手順に従い、充電ケースを充電してください。

### ■充電について

本製品を長期間使用しなかった場合、内蔵されている電池の性能が低下してしまう可能性があります。本製品を長期間保存する場合は、月に1回を目安に充電を行ってください。

- スマートフォンと接続されている片方のヘッドセットの電池がなくなっても、もう片方は使用できます。
- 仕様に、ヘッドセットの充電が完了するとヘッドセットの電源が自動的に入ります。また、充電ケースのバッテリーがなくなった場合も同様にヘッドセットの電源が入ります。使用が終わった後は接続機器のBluetoothをOFFにしてください。

## 5 電源のON-OFF

ヘッドセットの電源は、充電ケースから出し入れすると自動でON-OFFできます。手動で電源をOFFする場合は、機器に接続していない状態でタッチセンサーを長押ししてください。

自動でON-OFF

充電ケースへ出し入れ

手動でON-OFF

機器に接続していない状態でタッチセンサーを約4秒長押し

動作	タッチセンサーの操作	LED	音声アナウンス
電源ON	充電ケースから取出す または 4秒長押し	L:消灯 R:青色点滅 ※片耳で使用する場合は青色点滅	Power On
電源OFF	充電ケースへ収納 または 4秒長押し (機器に接続していない状態で)	青色点灯 後消灯	Power OFF

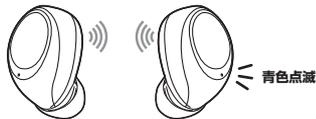
## 6 ペアリングする

本製品をお手持ちのスマートフォンやタブレットで使用するためには、お手持ちの機器とペアリングを行う必要があります。

### 両耳で使用する

必ず最初に左右のヘッドセットのペアリングを行ってから、ペアリングしたい機器(スマートフォンなど)との接続を行ってください。

1 ヘッドセット(L)(R)の電源をONにすると、R側のLEDが青色に点滅し、ヘッドセット同士が自動的にペアリングされます。



2 接続したい機器(スマートフォンなど)のBluetooth設定をONにして、Bluetooth機器の表示リストから「MM-BTTWS003BK」を選択します。

※Bluetooth機器によって接続方法や設定画面が異なります。ご使用の機器の取扱説明書を参照してください。

例: iPhoneの場合



「設定」→「Bluetooth」



「Bluetooth」をONにする  
「MM-BTTWS003BK」を選択

パスキーを要求された場合は「0000」を入力してください。

3 ヘッドセット(R)のLEDが消灯したら、接続完了です。(音声アナウンス:Connected)

### ペアリング済みの機器と接続する

一度ペアリングすると、機器の電源をOFFにしても設定が残ります。再度電源をONにすると、最後に接続した機器と自動的に接続されます。使用できない場合、タッチセンサーボタンを軽く押すか、下記の方法で接続または再度ペアリングを行ってください。

1 ヘッドセットの電源をONにします。

2 機器(スマートフォンなど)を接続します。

例: iPhoneの場合

「Bluetooth」がオンになっているか確認

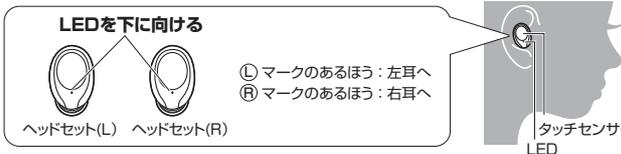


「MM-BTTWS003BK」をタッチ

使用後は接続機器のBluetoothをOFFにしてください。

## 7 装着方法

LEDがある方を下に向け、耳のくぼみに合わせて軽く回しながら装着します。  
※タッチセンサーに触れないように注意してください。



## 8 操作方法

MFBボタンのタッチセンサーで、さまざまな操作ができます。



### 音楽を聴く

動作	タッチセンサーの操作		LED
	L	R	
▶/   再生 / 一時停止	1回タップ		消灯
⏪+ 音量(大)	—	長押し	
⏩- 音量(小)	長押し	—	
▶I 曲送り	—	2回タップ	
I◀ 曲戻し	2回タップ	—	

### 片耳で使用する

片耳のみでの使用中は、音量調節、曲送り/戻し、音声アシスタント起動など一部の機能が操作できなくなります。タッチセンサーでの操作割り当てについては「8.操作方法」を参照してください。

1 使用するヘッドセットだけ電源をONにします。LEDが青色に点滅し、自動的にペアリングモードになります。

例: ヘッドセット(R)を使用する場合



2 接続したい機器(スマートフォンなど)に登録・接続を行ってください。

※「両耳で使用する」の②参照。

3 ヘッドセットのLEDが消灯したら、接続完了です。

※後からもう片方のイヤホンの電源を入れて、両耳で使用することも可能です。  
※両耳使用中に片方だけイヤホンをケースにしまっておくこともできます。

左右のヘッドセットが近くにあると、左右のヘッドセットが接続されてしまうので、片耳で使用する場合は使わない方のヘッドセットの電源を切っておいてください。

### 初期化する

接続がうまくいかない場合や初期状態に戻したい場合は、以下の手順に従ってイヤホンをリセットしてください。

1 電源を入れ、機器と接続していない状態で、ヘッドセットのMFBボタンを7回タップしてください。



2 LEDが青色に3回点滅した後、消灯します。

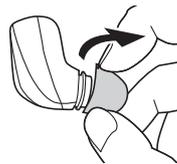


①、②を片方ずつ行ってください。

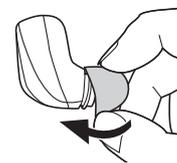
## 9 イヤーピースの交換方法

イヤーピースはS・M・Lの3種類あります。耳に合うサイズをご使用ください。  
※購入時はMサイズが装着されています。

1 イヤーピースの根元に爪を立てるようにしてつまみ、引っ張って取外します。



2 イヤーピースの穴をイヤホン部へ斜めにあて、くっつき押し込みます。



## 10 よくある質問

Q. 接続やペアリングが突然できなくなった。  
A. ●ヘッドセットと機器の電源を両方とも一度切ってから、再度ペアリング・接続を行ってください。  
●ヘッドセットの初期化を行ってみてください。

Q. ヘッドセットの音が聞こえません。また、音声入力ができません。(パソコンの場合)  
A. 1「スタート」→「コントロールパネル」→「サウンドとオーディオデバイス」を開きます。  
2「オーディオ」タブを選択し、「音の再生」「録音」のデバイスがBluetoothデバイスになっていることを確認してください。  
3「音源」タブを選択し、「音の再生」「録音」のデバイスがBluetoothデバイスになっていることを確認してください。

Q. 音楽がモノラルのように低い音質で再生される。  
A. HSPを介して接続されている可能性があります。お使いのBluetooth機器がA2DPをサポートしている、A2DPを介して接続されているか確認してください。

Q. ヘッドセットとデバイスの通信距離は?  
A. 10mまでです。間にコンクリート壁などの障害物があると、通信距離は短くなります。

Q. 他のBluetooth使用者によって通信内容を傍受されますか?  
A. いいえ。ペアリングによって通信が保護されます。

Q. 使うたびにペアリング作業をする必要がありますか?  
A. いいえ。基本的には初回だけです。電源を切っても、ペアリングの設定は残りますが、機器によっては再度ペアリングを行ってください。

Q. 電話とヘッドセットの接続が切れたら、再接続する必要がありますか?  
A. 電話の種類によって異なります。自動的に再接続する機種と、そうでない機種があります。

Q. ヘッドセットから雑音が入る。  
A. 通信範囲を超えたり、壁や人間の身体(接触した状態)などを挟むと雑音が入ります。

Q. 充電できない。  
A. ヘッドセットの充電端子の掃除をしてみてください。

## 11 保証規定

- 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
  - 保証書をご提示いただけない場合。
  - 所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
  - 故障の原因が取扱上の不注意による場合。
  - 故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
  - 天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
  - 譲渡や中古販売、オークション、転売などに公認ご購入された場合。
- お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書		サンワサプライ株式会社	
型番: MM-BTTWS003BK	シリアルナンバー:		
お客様・お名前・ご住所・TEL			
販売店名・住所・TEL			
担当者名			
保証期間 6ヶ月		お買い上げ年月日 年 月 日	

最新の情報はWEBサイトで <https://www.sanwa.co.jp/>



ご質問、ご不明な点などがありましたら、ぜひ一度弊社WEBサイトをご覧ください。

## サンワサプライ株式会社

ver.1.0  
 岡山サブセンター 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123  
 東京サブセンター 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033  
 札幌営業所 〒060-0808 札幌市北区北八条西4-1-1 (バスターミナル7階) TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990  
 仙台営業所 〒985-0852 仙台市青葉区南町1-6-37Mビル TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633  
 名古屋営業所 〒465-0015 名古屋市中村区南1-6-7カサマビル TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033  
 大阪営業所 〒532-0003 大阪市川区東4-5-35ONE'S I新大阪エピア TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315  
 福岡営業所 〒781-20011 福岡市博多区博多駅前4-3-3博多八百ビル TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078  
 CA/BC/MODASz